



## 施設名

## 水上スカイヴィレッジ「クロスカントリーコース」

## 物件概要

施工場所：熊本県球磨郡水上村

施工年月：平成29年3月

発注者：水上村役場

施設概要：クロスカントリーコース、管理棟

工事名：クロスカントリー整備工事

## 施設紹介

九州中央山地国定公園内にある水上スカイヴィレッジは、標高1,000m付近にあるクロスカントリーコースです。全長2kmのロードコース及び1kmのショートカットコースに加え、中央には全天候型の300mトラックが整備され、アスリートが気持ちよく走れる環境です。

## 仕様

システム：ソフィール

建物用途：クラブハウス(管理棟)

人槽：63人槽

汚水量：3.8m<sup>3</sup>/日

処理水：放流

1次側電源：商用AC100V



クラブハウス(管理棟)

## 採用のポイント

水上スカイヴィレッジは、自然環境保全意識が高い九州中央山地国定公園内にあります。また、標高1,000mで、冬季は積雪があるため施設が閉鎖されます。クラブハウス(管理棟)にはトイレとシャワー室が完備されており、クロスカントリーを利用するアスリートが使用します。冬季閉鎖する施設の浄化槽として、一般的な浄化槽では、閉鎖時に微生物が死滅し、開園時の処理性能を確保することが難しいことから、土壤で微生物を保持できる土壤微生物膜法のソフィールが採用されました。また、ソフィールは消費電力が少ないシステムで、維持管理が容易であることからランニングコストが安いことも採用のポイントになりました。

## 実績写真



太陽光発電パネル



案内板